

平成28年度泉とのっこ町内会定期総会開催に当たり

会長 浅野 昭男

平成28年度泉とのっこ町内会定期総会に当たり、一言挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃から町内会活動に対し、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。また、会長職を預かったこの二年間は、役員各位や関係団体の皆様のご理解とご協力のもと、無事、町内会運営に携わることができましたこと、重ねてお礼申し上げます。

平成27年度においては、事業計画に掲げた各種事業の実施に向け、役員一同全力で取り組み、お蔭さまで、概ね計画どおりに執行することができましたことに、改めて、皆様に感謝申し上げます。

さて、現在の会員数（平成28年1月末）は837世帯であり、近隣の町内会の中でも大きな町内会となっております。

当町内会は、若い世帯が多いことから、町内には日頃から子供たちの明るく活発な声が響いており、このことは、当町内会が、将来に向けて更なる発展の可能性を持った地域である証と感じているところです。

この一年間を振り返ってみますと、会員が一堂に会する主要行事である7月の「夏祭り」は、1,000名近くの方々に参加していただき、地域の子供たちによる和太鼓やよさこい踊り、レクダンス、町内愛好会のフラダンスの披露に加え、抽選会やアメまきなども行なわれ、子供から大人まで、そして地域が一体となって、楽しく過ごすことができた一日であったと思っております。

また、10月の「防災訓練」と「親睦芋煮会」にも、1,000名を超える方々に参加していただき、より近所付き合いを深めていただく、よい機会になりました。その中でも、「防災訓練」では、泉消防署の全面的なご協力もあり、消火訓練、濃煙体験なども実施され、各家庭における防災意識の向上が図られたと思っております。

さらには、「明るく住みよい街」を目指した防犯対策事業である街路灯事業につきましては、平成26年度における86灯の新設工事に続き、平成27年度には125灯の改設工事（設置高を8mから4.5mに変更）を実施したことにより、更なる町内の安全・安心の確保が図られたところです。

当町内会では、現役世代が多いことから、役員の担い手が不足しており、毎年、その確保に苦慮している状況にあります。今後も、会員の皆様のご理解とご協力をいただきながら、役員一体となって、町内会を運営していくことが必要であると考えております。

当町内会は、ご近所のお世話役である班長をはじめ、役員各位の昼夜を問わない献身的な努力に支えられた運営となっております。会長としてのこの二年間、感謝の念に堪えません。また、本当に頭の下がる思いであったことをお伝えします。

最後になりますが、今後とも「明るく住みよい街」を目指し、会員の皆様と一緒に町内会の運営を支えてまいりたいと考えておりますので、引き続き、町内会活動に対する皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。